

初夏を告げ、シーズン到来!

横野滝 滝開き

4月29日 二の滝(上横野)

年間約5万人が訪れ、津山の奥座敷とも呼ばれる横野滝で、毎年恒例の「滝開き」があり、横野滝奉賛会や地域住民などの関係者約40人がシーズン中の安全を祈願しました。

この日は初夏を感じさせる暑さ。新緑から漏れる光のシャワーや滝のしぶきを含む涼風に行楽客は満足した様子でした。また、茶屋では名物のそうめん流しなどを堪能し、舌でも涼しさを楽しんでいました。



地球にも財布にも優しいセール

第35回 ガレージセール・商店街にぎわい市

5月18日 中心商店街一帯



35回目となる今回は、ガレージセールに加え「商店街にぎわい市」が同時開催されました。ガレージセールに56店、商店街にぎわい市に14店が参加。シートの上には、吉着やおもちゃ、雑貨などが所狭しと並べられ、詰め掛けた買い物客で通りは行き来が難しいほどの人、人。夫人に混じって、子どもも不要になったおもちゃを売ったり、掘り出し物を買求める楽しそうな姿がありました。

ボタンの名所、今年もにぎわう

ぼたん祭

5月3日 清眼寺(院庄)

今年も恒例の「ぼたん祭」が4月28日から5月6日まで開催されました。

清眼寺は牡丹寺とも呼ばれ、住職が丹精込めて育てた色とりどりのボタンは100種類300株を上回っています。

3日は、オカリナなどの演奏会のほか住職によるボタンの栽培講習も行われ、市内外から多くの観賞者でにぎわいました。



津山洋学の発信基地を目指して

新津山洋学資料館起工式

4月26日 上之町・西新町

新津山洋学資料館建設の安全を祈願して、在大阪・神戸オランダ総領事のディルクヤン・コップさんを始め、関係者65人が出席して起工式が行われました。

敷地面積は約3,400㎡。建物は鉄筋コンクリート平屋建て約1,300㎡。展示スペースは現在の約4倍となり、150人収容のホールなども備えます。

津山洋学の発信基地として、また観光資源として、平成21年秋の開館を予定しています。



今月のフラッシュ

ステージイベントと特産品を満喫!

第37回 阿波ふるさと祭り

5月18日 阿波ふるさとふれあい会館ほか

新緑まぶしい阿波で、約5,200人の人出でにぎわった「第37回阿波ふるさと祭り」。主会場の阿波ふるさとふれあい会館では、特産品販売や飲食コーナーに長蛇の列ができていました。また、多彩なステージイベントやもち投げ大会も行われました。

家族4人で来ていた守分康雅さん(倉敷市)は「毎回来ています。ここの魅力は街にはない自然環境。新鮮野菜を買って、抽選もできました」。友達5人で来ていた尾島悠莉さん(加茂中学校1年)は「友達といろんなステージを見たり、一緒に過ごせてとても楽しいです」と目を輝かせていました。

また、阿波森林公園ではニジマスのつかみ取りが行われ、たくさんの子どもの歓声が響きました。

